



広報



市の木もくせい

FUSSA



平成19年(2007年)

10月15日 No. 745

発行/福生市 編集/企画財政部秘書広報課
〒197-8501 福生市本町5
☎042-551-1511 (市役所代表)
毎月1日・15日発行

人口と世帯数(平成19年10月1日)現在

区分	住民基本台帳	外国人登録	合計
人口			
男	29,698	1,089	30,787
女	29,021	1,244	30,265
計	58,719	2,333	61,052
世帯数	27,538	1,171	28,709

ホームページ <http://www.city.fussa.tokyo.jp/>

今号の主な記事

- 2面 10月30日(火)は違反広告物共同除却キャンペーン
- 3面 季節野菜の収穫体験と料理教室参加者募集
- 4面 郷土資料室企画展示「はかる・測る・量る」開催中
- 5面 第14回青少年の意見発表大会開催
- 6面 保健ガイド

福生市のごみと資源 (平成18年度)

リサイクル率が36.3%にアップしました!

平成18年4月～19年3月までの1年間のごみと資源の総量がまとまりましたので、お知らせします。問合せ環境課ごみ対策係

- ①総資源化量(資源ごみからの資源化量+収集後資源化量+集団資源回収量)
→8,022トン(平成17年度 6,655トン)
- ②総ごみ量(一般収集によるごみと資源の総量)
→20,055トン(平成17年度 20,372トン)
- ③集団資源回収量(資源回収による資源の総量)
→2,022トン(平成17年度 1,982トン)



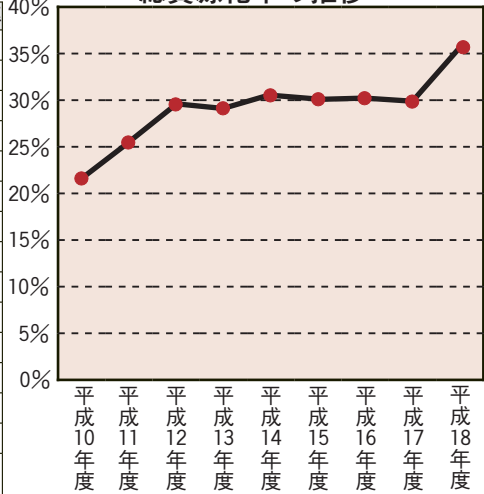
リサイクル率 = ①総資源化量 ÷ (②総ごみ量 + ③集団資源回収量) × 100 = 36.3%

※リサイクル率とは、1年間に集めたごみ等(資源回収含む)が、資源としてリサイクルされた割合です。総資源化率とも言います。よってリサイクル率(総資源化率)は、36.3%となります。(平成17年度29.8%)

多摩市町村の総資源化率

市町村名	総資源化率	市町村名	総資源化率
1 調布市	48.5%	17 青梅市	33.5%
2 小金井市	46.4%	18 立川市	33.3%
3 東村山市	42.8%	19 稲城市	33.2%
4 三鷹市	42.0%	20 府中市	32.9%
5 国分寺市	40.3%	21 国立市	32.4%
6 狛江市	38.9%	22 八王子市	32.1%
7 武蔵野市	37.8%	22 町田市	32.1%
8 羽村市	37.3%	24 東大和市	32.0%
9 武蔵村山市	36.8%	25 多摩市	31.6%
10 日野市	36.3%	26 西東京市	31.5%
10 福生市	36.3%	27 あきる野市	26.9%
12 清瀬市	35.6%	28 檜原村	26.6%
12 瑞穂町	35.6%	29 奥多摩町	25.7%
14 東久留米市	35.5%	30 日の出町	21.0%
15 昭島市	34.6%		
16 小平市	34.2%	多摩地域全体	35.3%

総資源化率の推移



リサイクル率が上がった要因として、平成18年7月より東京たま広域資源循環組合日の出町二ツ塚処分場において、焼却灰がエコセメント化されたことによって、埋立処理を中止し、資源(セメント材料)として利用されていることがあげられます。資源化(エコセメント化)された焼却灰の総量は1,083トンありました。当然この数値は①総資源化量8,022トンの中に含まれています。

また、平成18年4月より容器包装プラスチックの資源としての回収を始めたことがあげられます。資源化された容器包装プラスチックは448トンありました。この数値も①総資源化量の中に含まれています。

ごみ・資源収集情報(前年同月比)

ごみが57t減ったよ!	資源が3t減っちゃったよ!
18年8月 1,360 t	18年8月 379 t
19年8月 1,303 t	19年8月 376 t

11月の資源回収予定

実施団体	実施日
本町第七町会	4日(日)
四小P T A 加美地区委員会	4日(日)
青少年育成鍋一地区委員会	4日(日)
志茂第二町会	11日(日)
牛浜第二町会	11日(日)
南田園一丁目町会	11日(日)
福生団地自治会	18日(日)
原ヶ谷戸町会青年部	18日(日)
四小P T A 長沢地区	18日(日)
熊牛神輿会	18日(日)
玉川台町会	25日(日)
永田子供会	25日(日)
青少協南田園三丁目地区委員会	25日(日)

収集区域は実施団体区域内。天候などにより変更する場合があります。
問合せ環境課ごみ対策係

資源回収を活用してリサイクル!

毎月ごみ・資源の推移をこのようにお知らせしています

毎月各団体で資源回収を行っています

ごみの散乱防止と再資源化に関するポスター・標語の推薦決定

市内の小学生、中学生の皆さんからごみに関するポスターと標語が寄せられました。市では、廃棄物減量等推進員の方々に選考していただき、平成19年度関東甲信越静11都県の「関東甲信越静環境美化推進連絡協議会」が主催するポスター・標語コンテストに各一席の作品を推薦しました。【敬称略】

ポスターの部門

- 小学生(1～3年生)の部
 - 一席 鈴木郁弥(五小3年)
 - 二席 大野舞代(三小2年)



鈴木郁弥さんの作品

小学生(4～6年生)の部

- 一席 東原加奈(七小5年)
- 二席 田村優地(七小5年)
- 三席 今里大吾(一小4年)



東原加奈さんの作品

中学生の部

- 一席 山下亜純(二中2年)

山下亜純さんの作品



標語の部門

小学生の部

- 一席 河村菜月(四小5年)
「混ぜないで ルールを守って 正しい分別」
- 二席 山田航平(一小4年)
「もういちど つかえるものは つかおうよ」
- 三席 森田大貴(一小4年)
「ゴミの山 未来の地球が あぶないぞ」

中学生の部

- 一席 山下亜純(二中2年)
「分別で 楽しい未来を つくりましょう」

環境美化のポスター・標語の全応募作品を展示

日時 11月1日(木)～6日(火) 午前10時～午後7時 ※ただし、1日(木)は午後1時から、6日(火)は午後1時まで

場所 プチギャラリー(JR福生駅西口)
問合せ環境課ごみ対策係

福生市のホームページアドレスは <http://www.city.fussa.tokyo.jp/> です